



第43回長野県消防職員意見発表会

2月3日（木）、第43回長野県消防職員意見発表会が行われました。今年度は、飯山市文化交流館なちゅらを会場に開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、Web(ウェブ)開催によるリモート発表へ変更となりました。

岳北消防本部の代表は、飯山消防署の吉越千夏消防副士長で、『気づきの芽(眼)』と題し、女性が消防職員として活動する上で感じた意見や経験を堂々と発表し、最優秀賞に次ぐ優秀賞を受賞しました。

発表文は岳北消防本部のホームページから閲覧できます。

プロジェクター
で発表会を視聴

「意見発表会」とは？

消防職員が「消防・防災全般に関するもの」をテーマに、日頃の消防業務に対する問題点などを考察し、消防業務のあるべき姿や職場においての提案・取組を発表する場として、毎年開催しているものです。



岳北消防本部

【お問い合わせはこちら】

- 飯山消防署
- 野沢分署
- 栄分署
- ホームページ

TEL 62-0119 FAX 62-3347

TEL 85-4119 FAX 85-3050

TEL 87-1119 FAX 87-1120

<http://www.iiyama-catv.ne.jp/gakuhoku/>



わが家の住宅用火災警報器をチェックしよう



住宅用火災警報器は年数が経つにつれ電池切れや本体の故障が起こりやすくなり、火災を感知しなくなることがあります。

取替えの目安は**10年**です。火災警報器を設置した時に記入した「**設置年月**」または、本体に記載されている「**製造年**」を確認し、10年が経過した住宅用火災警報器は、取替えを検討しましょう。

【正常に作動するか、音を聞いてみよう】 ボタンを押すか、ひもを引いて作動確認をします。

【正常な場合】

正常を知らせるメッセージまたは、警報音が鳴ります



【音が鳴らない場合】

電池がきちんとセットされているか確認しましょう



音が鳴らない場合は、「**電池切れ**」や「**警報器本体の故障**」が考えられます
取扱説明書を確認してください

岳北消防本部管内では、昨年7件の林野・枯草火災が発生し、その内の5件は4月に発生しました。出火原因の多くは、**農作業に伴う枯草等の焼却中に風に煽られ、燃え広がってしまったもの**です。春先は空気が乾燥し、強い風が吹くため、一旦火が燃え広がると消火が困難となります。屋外で火を取扱う際は、下記のことにご注意しましょう。

山林火災を防ごう！

周囲の状況を確認

枯草等を焼却する時は、辺りに燃え移るものがないかを確認

消火を確認

火を取扱っている時は、完全に消火するまでその場を離れない

気象条件を考えて

強風時及び乾燥時には、たき火・火入れをしない

タバコの始末に注意

タバコは指定された場所で喫煙し吸殻は必ず消しましょう
また、投げ捨ては絶対にしない



令和3年災害統計

※()は前年比

火災件数 10件 (-5)

建物火災	2件
林野火災	2件
その他火災	6件

救急件数 1,742件 (+36)

急病	979件
一般負傷	332件
交通事故	65件
その他	366件

救助件数 22件 (+4)

火災	1件
交通事故	8件
建物による事故	2件
その他の事故	11件